



近鉄ライナーズの選手たちから指導を受け、ラグビーを楽しむ子どもたち（上富田町朝来の上富田スポーツセンターで）

選手とラグビー交流

合宿で来町の近鉄が教室

上富田

上富田町朝来の上富田スポーツセンターで14日、ラグビーのトップリーグに所属する近鉄ライナーズ（大阪府東大阪市）の選手らによる教室があった。参加した園児から高校生までの約70人が選手と一緒にボールを追い掛け、ラグビーを楽しんだ。

リーグ開幕を22日に控えている近鉄は12、14日、スポーツセンターで合宿をしていた。田辺市の「梅干しジュニアクラブ」、上富田町の「シカラグビーアカデミー」の子どもたちや田辺、田辺工業両高校のラグビー部員、三栖小でタグラグビーをしている児童も参加した。

教室では、園児や小学生がボールを使ったゲームを楽しんだり、高校生がスクラムの姿勢やラインアウトのリフト

の方法を教わったりした。梅干しジュニアクラブ主将で南白浜小6年の高橋一途君は「タックルやパスを教わることができ、楽しかった。近鉄の選手は大きな声を出していて、しっかりコミュニケーションを取ってラグビーをしていた。見習いたい」と感想を話した。